

第3回 樹木の腐朽等への対応に関する検討委員会 議事概要

■検討委員会概要

日時：令和3年12月17日(金) 10:00~12:00

場所：東京国道事務所 会議室

【委員】(敬称略)

久保田 尚(埼玉大学教授) ※Web参加

濱野 周泰(東京農業大学客員教授)

山田 利博(東京大学教授)

石井 匡志((一般社団法人)街路樹診断協会 技術委員長)

卯之原 昇((一般社団法人)日本造園建設業協会 業務執行理事)

大石 智弘(国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター
緑化生態研究室長)

福本 充(国土交通省関東地方整備局 東京国道事務所 所長)

・オブザーバー

小澤 知幸(国土交通省関東地方整備局 道路部 道路管理課 課長)

※代理出席 香田課長補佐

■議事概要

○資料2P17 街路樹点検～対応実施までのスケジュール(イメージ)については、詳細診断を実施する場合としない場合の2フローで表現した方が理解しやすい。

○資料5P8②プラタナス事例について、掲載写真は目標管理樹形を形成していく第一段階であることから、目標管理樹形の例を示す等、誤解がない表現とすると良い。

○資料5P11等に、目標樹形についての理解を助けるため、目標樹形を設定・形成する過程を示すと良い。

○資料5P18, 21の「根を守るゾーン」は、保全の範囲が広い国総研資料の範囲を基本とし、現場状況等でやむを得ない場合保全の範囲が狭い東京都マニュアルの範囲とする旨記載をすると良い。

○資料5P18、21 の手順記載においては、掘削してから有資格者の立会を求めても手遅れになるため、有資格者立会がどの時点から必要なのか分かりやすく記載し、立会する有資格者が適切な施工（人力施工等）を指導できるようにした方が良い。

○カーボンニュートラルについて、今後は資源活用・CO² 固定の一層の推進の観点から、剪定枝のチップ化・堆肥化等のリサイクルを推進について検討してほしい。

(2) 今後の予定について

- 今回の意見を踏まえ資料を修正し、委員の皆様にご了承いただいた上で、本検討委員会の成果とし、委員会は終了とする。
- 道路維持管理計画書、街路樹点検マニュアル、街路樹管理マニュアルは公表の予定である。

以上